

三重陸協たより

三重陸協広報部発行 第5号

平成 19 年 10 月 13 日

第62回 秋田わか杉国体 ~11種目で入賞の活躍~

第62回国民体育大会(わか杉国体)陸上競技大会が10月5日(金)~9日(火)の5日間, 秋田県立中央公園陸上競技場で開催され、三重県選手は11種目で入賞する活躍をしてくれま した。特に男子は、競技別得点で14位と健闘しました。また、少年Bの好成績は、来年以降 に希望のもてる内容となりました。

秋田わか杉国体 入賞者

2位 成 年 男 子 1500m 小林 史和 (NTN) 3分54秒44

予選 3分57秒27

少年男子B 円 盤 投 南 星人(南伊勢高) 4 8 m 7 9

3位 少年女子共通 砲 丸 投 茂山 千尋(宇治山田商高) 1 3 m 7 9

少年男子A 砲丸投 鳥羽瀬貴仁(四日市工高) 1 6 m 2 0

6位 少年男子A 400mH 柳本 拓也(三重高) 53秒52

予選 52秒46

少年男子B 走 幅 跳 楠川 祥生(宇治山田商高) 6 m 7 3

> 予選 6 m 8 4

成年男子棒高跳 安田 覚(桑名工教員) 5 m 3 0

7位 少年A男子 100m 中井 一磨(宇治山田商高)10秒62 追参

予選 10秒73 準決勝 10秒70

成 年 男 子 ハンマー投 久保 幸弘(鳥羽高教員) 60m91

松本 賢太(上野工高) 8分28秒33 少年男子B 3000m

予選 8分34秒18

8位 少年男子B 2 0 0 m 林 風汰 (宇治山田商高) 22秒56

予選 22秒48 準決勝 22秒21

2 4位 天皇杯得点 5 2 点

皇后杯得点 39位 16点

競技別得点 男子 14位 36点

> 39位 6点 女子



辻記録部長 世界選手権審判記

8月に大阪で開催された世界選手権に、三重陸協を代表して辻昭司(桑名北高校教員)記録 部長が参加されました。今回は、その貴重な体験をつづっていただきました。

8月25日から大阪で実施された第11回世界陸上選手権大会に競技役員として参加しました。審判の任務は、最近ではほとんどやったことがない監察員で、はじめは不安と緊張でいっぱいでした。大会組織とメディアとの契約のために、監察位置の規制がかなり有り大変苦労し、また毎日が2部制の勤務と暑さのせいでハードな審判でした。大阪陸協の監察員の方々をはじめ各県審判員の協力のおかげで最後までミスなくやり遂げることができたと思っています。その中でも3万6000人の観衆の中での、男女 4×100 Rの監察は最高に緊張しましたが、無事任務を終えることができ、正直胸をなでおろしました。

目の前で繰り広げられる世界の一流選手のパフォーマンスに毎日 が興奮と感動の連続で、特に一流選手の無駄のない美しい体格と動 き、短距離選手のパワー、中長距離選手のあのラストスパートの切 れ味などを間近で見ることができ、一生の思い出となりました。

三重陸協の先生方のおかげでこのような経験をさせていただき本 当にありがとうございました。この、世界大会で得た思いを今後の 陸上活動に少しでも役立たすことができればと思っています。



これ以外にも、たくさんのみやげ話を聞かせていただくことができました。

連日,35℃を超える酷暑の中,ホテルから地下鉄で50分かけて競技場まで通い,昼食と 夕食はエアコンのない審判控室でのお弁当,ホテルに帰り着くのは11時30分というハード スケジュールの中の審判,本当にご苦労様でした。

第55回 全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 入賞者

9月21日(金)~23日(日)

岐阜メモリアルセンター長良川競技場

2位 男子3000mSC 梅枝 裕吉(NTN) 8分54秒30

3位 男子1500m 小林 史和(NTN) 3分46秒87

4位 男子円盤投 藤原 潤(八千代工業) 51m22

5位 男子ハンマー投 久保 幸弘(鳥羽高校教員) 61m78

7位 男子10000mW 橋本 英幸(松阪市役所) 45分57秒02